

第 2 回理事会報告

- 日 時 令和 8 年 1 月 20 日 (火) 午後 3 時～同 4 時 10 分
オンライン (Zoom) 開催
- 出席者 <会 長> 小林隆太郎
<副 会 長> 一戸達也、川口陽子
<総務理事> 天野敦雄
<常任理事> 末瀬一彦、伊藤明彦、宇尾基弘、小峰 太
<理 事> 近藤紀之
(以下の役員がオンライン出席)
<常任理事> 池邊哲郎、新井一仁、新谷誠康、吉成伸夫、
野本たかと、秋山仁志、細川隆司
<理 事> 大久保力廣、山本龍生、二瓶智太郎、村上秀明、
松浦信幸、渋谷 鑛、尾崎哲則、岩淵博史、
平野浩彦、栗田 浩、長塚 仁、坪田有史、
松島正和、横瀬敏志、安井利一、石垣佳希
<オブザーバー>
 日本学術会議 歯学委員会委員長 村上伸也
 国際歯科研究学会日本部会 副会長 江草 宏
 日本口腔科学会 理事長 片倉 朗
- 欠席者 <常任理事> 宇田川信之
<理 事> 北村知昭
<オブザーバー> 日本歯科総合研究機構主任研究員 恒石美登里

※オンラインによる常任理事・理事・オブザーバーの出席は、診療所もしくは勤務地から Zoom を通じて参加することによって行われた。

開会に先立ち、天野総務理事より、理事総数 34 名のうち 30 名の出席を得ており、日本歯科医学会規程第 17 条の規定により本理事会の成立が報告された。

(※最終的な出席者は 32 名)

また、天野総務理事より、理事会に初めて出席する日本歯科麻酔学会選出の松浦信幸理事の紹介及び挨拶がなされた。

[議長 天野総務理事]

1. 開 会

一戸副会長から、開会の辞。

2. 挨拶

小林会長から、挨拶がなされた。

3. 報 告

1) 会務報告

(1) 一般会務報告

天野総務理事から、以下の項目について報告。

一般会務報告（令和7年7月1日～令和8年1月16日）

第1回理事会報告（令和7年7月14日（月）開催）

第1回常任理事会報告（令和7年12月23日（火）開催）

(2) 各種委員会開催状況

天野総務理事から、令和8年1月16日現在の各種委員会の開催状況等について、資料に基づき報告。

(3) 専門・認定分科会への情報提供

天野総務理事から、現執行部発足（令和7年7月1日）以降、情報提供項目10件について、資料に基づき報告。

(4) 役員派遣

天野総務理事から、31件の役員派遣について、資料に基づき報告。

2) 会務現況報告

伊藤常任理事から、次の資料に基づき報告。

学会会計収支計算書（令和7年4月1日～同10月31日）

第25回学術大会会計収支計算書（令和7年4月1日～同10月31日）

3) 第25回日本歯科医学会学術大会報告

川口副会長から、標記大会の最終参加登録者数、専門・認定分科会及び都

道府県歯科医師会の登録者数・割合、セッションごとの会場参加者数およびオンデマンド配信の視聴者数、事後アンケートの結果（要約版）について資料に基づき報告。

4) 役員・評議員等の変更について

天野総務理事から、下記のとおり、日本歯科麻酔学会選出の理事・評議員の変更について資料に基づき報告。

なお、就任時期については、令和7年10月14日付とすることを確認。

役 職	新	旧	所 属
理 事	松浦信幸	宮脇卓也	日本歯科麻酔学会
評 議 員	城戸幹太	松浦信幸	

5) 日本歯科医学会分科会資格更新審査について

川口副会長から、標記について、今年度は1分科会（日本口腔検査学会）の資格更新を「可」とする旨、資料に基づき報告。

6) 日本歯科医学会専門分科会登録申請学会(令和7年8月1日公示)について

川口副会長から、標記について、令和7年8月1日付にて公示し、11月30日に締め切ったところ、3学会（日本口腔診断学会、日本口腔腫瘍学会、日本口腔顔面痛学会）より加入申請があった旨資料に基づき報告。

7) 日本歯科医学会認定分科会登録申請学会(令和7年8月1日公示)について

川口副会長から、標記について、令和7年8月1日付にて公示し、8月31日に締め切ったところ、4学会（日本法歯科医学会、日本成人矯正歯科学会、日本臨床歯科学会、日本顕微鏡歯科学会）より加入申請があった旨資料に基づき報告。本件については、本日の議題において審議することを確認。

8) 第41回「歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い」について

末瀬常任理事から、令和8年1月27日開催の第41回「歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い」について、事前抄録及びポスターに基づき報告。

9) 研究倫理審査申請書の審査結果について

二瓶理事から、標記について資料に基づき報告。

研究課題名：歯科医師の働き方及び歯科医療提供体制等に係る調査研究

実施責任者：日本歯科医師会・日本歯科総合研究機構 瀬古口 精良

審査結果と通知日：2025年11月5日承認

10) 利益相反申告書の審査結果について

栗田理事から、標記について資料に基づき報告。

研究課題名：歯科医師の働き方及び歯科医療提供体制等に係る調査研究

実施責任者：日本歯科医師会・日本歯科総合研究機構 瀬古口 精良

利益相反の有無と該当項目：無

11) 令和8年度諸会議開催予定について

天野総務理事から、令和8年度学会諸会議の開催予定について資料に基づき報告。

12) 関連団体からの報告

日本学術会議報告

村上歯学委員会委員長から、日本学術会議内の取り組みに関する報告書の作成、来年度開催予定の公開講演・シンポジウム等の日程について口頭報告。

国際歯科研究学会日本部会報告

江草副会長から、2029年に開催される国際歯科研究学会（IADR）総会・学術大会について口頭報告。

日本口腔科学会報告

片倉理事長から、『掌蹠膿疱症 歯科診療の手引き』の進捗状況について、口頭報告。

日本歯科医学会連合報告

一戸理事から、一般社団法人日本CST監理・支援機構の設立、3月13日（金）開催の臨時総会について報告。

13) その他

伊藤常任理事から、第25回学術大会のアンケート結果を踏まえ、第26回の開催に向けた参加促進について意見がなされた。

小林会長から、開催内容及び方法について、日歯役員並びに各分科会からの意見を集約し、準備を進めていきたいとの発言があった。

4. 議 題

1) 令和 8 年度専門分科会助成金等の配分に関する件

天野総務理事から、標記について、「日本歯科医学会専門分科会助成金配分基準」に則り、令和 7 年 9 月末の会員数をもとに算出した専門分科会への助成金および分担金について提案。

前年度に比べ、日本歯科麻酔学会・日本顎関節学会・日本有病者歯科医療学会の会員数増により、合計 594,000 円の増額であることを確認のうえで諮られ、投票の結果、全会これを承認。

2) 顕彰審議会答申書の取り扱いに関する件

天野総務理事から、顕彰審議会からの答申書を踏まえ、下記 6 名（研究部門 3 名、教育部門 2 名、地域歯科医療部門 1 名）を学会会長賞授賞者とするについて諮られ、投票の結果、全会これを承認。

<研究部門>

馬 場 一 美 （昭和医科大学理事・歯学部長・教授／日本補綴歯科学会推薦）

林 美 加 子 （大阪大学理事・副学長／日本歯科保存学会推薦）

水 口 俊 介 （東京科学大学名誉教授／日本老年歯科医学会推薦）

<教育部門>

沼 部 幸 博 （日本歯科大学生命歯学部主任教授／日本歯周病学会推薦）

前 田 健 康 （新潟大学名誉教授／新潟大学歯学部推薦）

<地域歯科医療部門>

増 井 峰 夫 （神奈川県歯科医師会会員／日本歯科麻酔学会推薦）

3) 令和 8 年度日本歯科医学会事業計画（活動計画）に関する件

天野総務理事から、標記について資料に基づき提案。

本年度との変更点は、▽Ⅰ.重点計画（1）「日本医学会ならびに日本歯科医学会連合を始めとする歯科関連組織との連携の強化」から「日本医学会ならびに日本歯科医学会連合を始めとする歯科関連学術組織との連携の強化」に改訂、▽Ⅱ.一般計画(4) 「対内外に向けたフォーラム等の実施」から「国内

外に向けたフォーラム等の実施」に改訂、▽Ⅲ.その他（4）「第 25 回日本歯科医学会学術大会の実施」から「第 26 回日本歯科医学会学術大会の検討」に改訂、また、▽Ⅲその他（5）「大阪・関西万博への出展」を削除の 4 か所で、それ以外の事業は全て継続することを確認したうえで、第 117 回評議員会に議案として上程する旨諮られ、投票の結果、全会これを承認。

4) 令和 8 年度学会会計収支予算に関する件

伊藤常任理事から、標記予算について資料に基づき説明がなされた。

引き続き、天野総務理事から、標記予算について諮られ、投票の結果、全会これを承認。

なお、第 117 回評議員会にて報告することを確認。

5) 専門・認定分科会資格審査委員会報告の取り扱いに関する件

(認定分科会登録申請学会)

川口副会長から、認定分科会へ登録申請があった 4 学会（日本法歯科医学会、日本成人矯正歯科学会、日本臨床歯科学会、日本顕微鏡歯科学会）に関する専門・認定分科会資格審査委員会の審査結果について説明があり、天野総務理事から、登録の可否についてそれぞれ学会ごとに無記名投票にて決定することを提案。

投票の結果、理事会として日本法歯科医学会及び日本顕微鏡歯科学会を登録可、日本成人矯正歯科学会及び日本臨床歯科学会を登録不可とすることを承認。登録可となった 2 学会について、第 117 回評議員会に議案として提出し、最終決定することを確認した。

6) 認定分科会への登録に関する件

天野総務理事から、標記について、議題 5) の審議結果に基づき、日本法歯科医学会及び日本顕微鏡歯科学会の認定分科会への登録について、第 117 回評議員会に議案として上程する旨諮られ、投票の結果、全会これを承認。

7) 日本歯科医学会規定の一部改正に関する件

天野総務理事から、標記について、議題 5) の審議結果に基づき、第 117 回評議員会に議案として上程する旨諮られ、投票の結果、全会これを承認。

8) 日本歯科医学会会長賞授賞基準の一部改正に関する件

天野総務理事から、標記について資料に基づき提案。

標記基準の第3条について、推薦書類の提出締切日を「9月末日」から「8月末日」に変更、また、「日本歯科医師会の会員であることが望ましい」の文言を追加することを確認したうえで、第117回評議員会に議案として上程する旨諮られ、投票の結果、全会これを承認。

9) 学会第117回評議員会の運営について

天野総務理事から、標記について、資料に基づき提案。

▽令和8年2月17日(火)午後2時からオンライン開催とする、▽来会出席は四役及び正副議長の8名とする、▽学会会長賞授賞式については、授賞者に来館いただき、記念撮影を行う、以上を確認したうえで諮られ、全会これを承認。

10) その他

末瀬常任理事から、3月19日(木)開催の世界口腔保健デー特別記念講演会(日歯主催)の案内、各学会の歯科医師会員の日歯への入会促進について発言があった。

5. 閉 会

川口副会長から、閉会の辞。